

おかん防災活動中

11月23日、家族みんな
で防災について、楽し
く、美味しく、学ぶ「あ
そんで学ぼう災」が市内
常磐町の民間会社・会議
室で行われた。主催は
(一社)消防潜水連盟
「おかん防災実行委員
会」で、地元のお父さ
ん、お母さんが災害から
家族を守るために活動し
ている。

ゲスト講師に防災アド

バイザーの松村
ナオコさんを
迎え、「いざ
という時の身



▲おかん防災
バッジ

いざモノカードゲーム

の守り方」「非常食ラン
チの試食」「身近にある
もので浸水から我が家を
守る方法」「非常用持出
袋に何を入れるかを、子
ども自身で選ぶカード
ゲーム」など、いざとい
う時にあわてずに対処す
る方法を親子で学んだ。

「おかん防災」立ち上
げのきっかけは、淀川管
内河川レンジャーとして
活動していた安田宇江亜

き抜き、周囲の人を災害
から救うため、緊急時に
適切な行動がとれる基礎
知識を得る場、模擬体験
をする場」として、大阪
国際大学と同短大が主催
し、守口・門真両市の後
援で、防災関連の行政機
関や団体、企業の協力を
得て5年前から開催され
ている。

さんが、マ
マ友たちを
誘って参加
した大阪国
際大学での
「防災フェ
スタ」だっ
た。毎年2
月下旬に行
われるこの
イベント
は、「自分
で災害を生
見が一致。消防潜水連盟
の賛同を得て「おかん防
災」を結成。小学校での
講演やアンケート調査、
ライフジャケット講座、
他エリア団体との交流、
台風21号地域復旧作業な
どを実施してきた。

今後は、防災マイマップ
や災害タイムライン作
成、避難所運営ゲームや
ペットの扱い等々、家族の
中心「おかん」の発想と
行動力は優しく逞しい。